

地球は面白い

イギリスの歴史は、血なまぐさい侵略と破壊の歴史でもある。そんなイギリス史の断面図を見せてくれる町が、インゲランド北部のヨークである。

紀元七三年にローマ人がスコットランドを鎮圧するための軍事拠点としてこの町を築いたのを皮切りに、五世紀にはアングロサクソン人が、九世紀にはデーン人(バイキング)が、さらに十一世紀にはノルマン人が、海を越えてやってきてはほとんど力づくでこの地の統治者となった。破壊行為がもたらしたものはあちこち十七世紀、王政復古革命の際に破壊された教会、聖王チャールズ一世の首が埋められた墓、ヨークが議会議堂に改装されて降伏した時、議会議堂の司令官が

イギリス・ヨーク

中野 香織

破壊行為を禁じたのである。

血の気の多い統治者たちの名残はヨークの町の至る所に見られる。町をとり囲む高さ六尺の城壁の原型はローマ人が作ったもの。通りを「ゲイト」と呼んだバイキングの習慣はあちこちに生きているし、そもそもヨークという地名の語源はバイキン

グ時代のヨークウィックという呼称である。また、一階より二階、二階より三階と壁面がせり出している建物や並ぶ「シャンブルズ」は、ノルマン人の征服者ウィリアム一世が作った土地台帳にその名が登場する。シャンブルスとは肉を売る台のこと。こ

んな不思議な建物は、軒下に置いた肉を乾燥し、雨風から守つてくれたらしい。この英語には「流血の修繕場」という意味もあり、ヨークの歴史に思いを馳す最大のゴシック建築として圧倒的な威容を見せつける。

侵略と破壊の歴史残る



イラスト・下田 一貴

さて、古いヨ

ークがあれば新

しいヨークもある。議会議堂に処刑されたチャールズ一世の第三子、ヨーク公ジョン・エームズの指揮するイギリス海軍は、一六六四年、新大陸のオランダ植民地ニュー・アムステルダムを奪い取る。ヨーク公にちなんでニュー・ヨークと名づけられたこの町は、やがて経済と文化の拠点となる。三百四十年ほど前のこの話も、ヨークの歴史の尺度から見ればごく最近のことで、さういふことです。

(服飾史家)